

大会のテーマは 柔道の本質と親子の絆



勝負**だけ**にこだわる方は
出場をご遠慮ください
マナー賞を最高の栄誉として
掲げている大会です。

第13回大会マナー賞受賞道場



時習館
(岩手県)



新田荻原道場
(群馬県)



鶴田町柔道少年団
(青森県)



木造柔道少年団
(青森県)



剛柔館藤田道場
(青森県)

親子で試合に向かい、ともに礼をする。
試合が終わればお互いの健闘を称え合い、
対戦してくれたことに感謝し、指導者、親に感謝する。
選手はもちろん勝利を目指して出場すると思いますが、
それ以上に、ぜひマナー賞を目指し、
試合以外の会場の使い方、マナーを守り
他のイベントの模範となる大会を目指しましょう。
私たちはその先にある子供たちの未来を信じています。

一般社団法人スポーツひのまるキッズ協会
代表理事 永瀬 義規

大会HP&SNSにて大会情報をアップします
<http://www.hinomaru-kids.jp/>



ガンコな汚れも簡単キレイ
つたまろ Presents

第14回 ひのまるキッズ[®] 東北小学生柔道大会

日時：2025年6月22日(日) 会場：青森県武道館 (弘前市大字豊田2丁目3番)

参加者
募集!



青森県柔道連盟 会長
豊嶋 弘文

2025年6月22日(日)、ウタマロPresents第14回スポーツひのまるキッズ東北小学生柔道大会を青森県武道館にて開催いたします。
今年もリーグ戦を採用し、必ず1人2試合以上試合ができます。そしてこの大会は柔道イベントやブースなど盛りだくさんのイベントもあります。1日中楽しめる大会です。
東北各県、そして全国の皆様のご参加、お待ちしております。

「ひのまるキッズ」は、柔道を通じて、子供たちの心と体を鍛え、礼儀作法を学び、一生懸命に取り組む姿勢を育てることを目的としています。

ひのまるキッズは
2日間充実!



前日練習会は
ACPを実施

試合は
リーグ戦!



ヒロリンピック
も実施

大会講師決定!
イベント盛りだくさん!



朝飛道場師範
朝飛大先生



マナー賞受賞経験有!
2024年度全日本シニア選手権優勝
松村颯祐選手

参加費 5,500円 / 1組(親子)(税込)
※保護者の部は別途参加費がかかります。

エントリー期間 2025年4月14日(月)～5月12日(月)
※定員に達し次第締切

主催：青森県柔道連盟 / 一般社団法人スポーツひのまるキッズ協会
主管：弘前市柔道協会
後援：公益財団法人全日本柔道連盟 / 公益財団法人講道館 他

大会に関するお問い合わせ先 エントリー方法に関するお問い合わせについては中面をご覧ください

〒135-0063 東京都江東区有明3-5-7 T.O.C有明 ウェストタワー 9F-1
一般社団法人スポーツひのまるキッズ協会 TEL 03-5747-9703 (平日 9:30～17:00)

大会要項

大会名

ウタマロpresents第14回スポーツひのまるキッズ東北小学生柔道大会

開催日時

少年柔道の発展と大会を通じての相互交流、親睦をはかるとともに、親子の絆をこれまで以上に深めることを目的とする。
2025年6月21日（土）14時～16時30分 練習会（予定）
2025年6月22日（日）8時20分 開館、9時30分 開会式（予定）
青森県武道館（弘前市大字豊田2丁目3番）
青森県柔道連盟／一般社団法人スポーツひのまるキッズ協会
弘前市柔道協会
公益財団法人全日本柔道連盟／公益財団法人講道館／東北柔道連盟／青森県／青森県教育委員会／公益社団法人青森県柔道整復師会
公益財団法人青森県スポーツ協会／弘前市／弘前市教育委員会／公益財団法人弘前市スポーツ協会／公益社団法人弘前観光コンベンション協会
弘前商工会議所／一般社団法人弘前青年会議所／陸奥新報社／青森日報社／公益社団法人弘前市物産協会／青森放送／青森テレビ
青森朝日放送／エフエム青森／FMアップルウェーブ／NHK青森放送局／共同通信社

会場

株式会社東邦

主催

株式会社バスクリン／笑顔道鍼灸接骨院グループ／大樹生命保険株式会社／株式会社ハンズコーポレーション／セイコーグループ株式会社／海生グループ

後援

株式会社リビンクライフ／株式会社オンスホールディングス／伊藤超短波株式会社／ミズノ株式会社／株式会社アクシス／株式会社エスプール

（昨年度実績）

株式会社ミツボシ／株式会社ヨコブリシ／BODYMAKER株式会社／株式会社グルマンデイズ／有限会社博多屋／株式会社ジャパンスポーツコミッション
フジタス工業株式会社／株式会社ステープルマン・バーチャワークス／イマジン株式会社／株式会社ヤマト／和電工業株式会社／社会福祉法人成寿会
ハナサカサひのまるプロジェクト／株式会社ショウイン／株式会社グッドワン（順不同）

特別協賛

（今年度予定）

参加資格

（1）都道府県連盟（協会）を通じて、全日本柔道連盟に2025年度登録済みまたは申請中（大会時まで登録）の小学1年生から6年生までの男女。（選手定員：370名）
（2）各所属団体にスポーツ安全保険等に加入している者。（大会期間中も保険有効期間が有効であることを必ず確認すること。）
（3）大会出場中の映像・写真・記事・氏名・記録等のテレビ・ビデオ・新聞・雑誌・インターネット・広告物等の掲載を了承すること。
（4）チャレンジマッチについては柔道修行歴1年未満の1年生から3年生であること。
※参加者は必ず道場指導者に相談し、試合に出場できる最低限の技術（とくに受身）を修得していることを確認すること。
学年別の個人戦とし、予選リーグ（3人または4人）後、トーナメント戦で行なう。申込み人数によって一部階級はリーグ戦のみで実施をする。
各学年の階級（性別、体重の区分）については次のとおりとする。
○階級について
（1）1年生～3年生は男女混合の2階級（軽量級・無差別）振分方法は申込時の体重をもとに、約1/2のクラスに振り分ける。＊希望者は体重に関わらず、無差別への参加を可能とする。エントリーから成長分の体重増加を見込み、余裕をもってエントリーすること。
（2）4年生～6年生の体重区分は次による。
◎4年生女子 軽量級-35kg、無差別、◎4年生男子 軽量級-40kg、無差別
◎5年生女子 軽量級-40kg、無差別、◎5年生男子 軽量級-45kg、無差別
◎6年生女子 軽量級-45kg、無差別、◎6年生男子 軽量級-50kg、無差別
＊軽量級に値する選手の無差別へのエントリーは可能とする。
＊軽量級申込者の減量は禁止とする。エントリーから成長分の体重増加を見込み、余裕をもってエントリーすること
（3）チャレンジマッチ参加者は事務局が決定した対戦相手（2名）と試合を行なう。
○計量について
（1）全学年の軽量級の選手は、大会当日朝、試合を行なうチェックポイントで計量を実施する。 計量時間 8：20～9：15
規定体重オーバーの際は、当人の第一試合（予選リーグ）を行なうことは出来るが失格扱いとなり、勝敗に関わらず相手選手が次の試合には進むこととする。
※ベスト4の場合も表彰しない
男子は柔道衣の上衣は脱ぐ。女子はTシャツとし、柔道衣の下穿きは男女共用したままとする。（柔道衣下はき分として0.5kgまでのオーバーは認める）
1年生から3年生までの選手は、振分の体重を超える場合に申込時の申請体重より3kgを超えている選手は、試合を行なうことはできるが失格扱いとなり、勝敗に関わらず相手選手が次の試合に進出する。
※無差別の選手とチャレンジマッチの計量は行なわない。
（1）国際柔道試合審判規定・国内における「少年大会特別規定」、審判・代表者会議による当大会申し合わせ事項を適用する。
（2）試合時間は2分間とする。
（3）勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「有効」「僅差」「判定」とする（GSIは行わない）。
「僅差」とは、双方の選手間に技による評価（技あり・有効）がない、又は同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。
1差であれば旗判定で勝敗を決定する。（「指導」数によって勝敗が決する例＝0対2）、（「指導」数に差が出ても判定になる例＝0対1、1対2）
（4）今大会の特別ルールとして、施した技が技の掛けつづれとみなされた場合についても「明らかに相手を投げる意志のない攻撃を行なうこと。（擬装的攻撃）」に類似した反則として、指導を与える。
2025年5月30日（金）予定（ホームページ上で発表 URL http://www.hinomaru-kids.jp/）
5,500円／1名（税込） ※書面にて申し込みの場合は6,000円/名とする
各学年の優勝・準優勝・第3位並びにその保護者を表彰する。＊チャレンジマッチは全出場選手に賞状を渡して表彰する。
2025年4月14日（月）～5月12日（月）※定員に達し次第受付終了。
指導者の了解のもと、所定のインターネット登録にて各選手の保護者が行なうものとする。先着順とし、参加限度数を越えた時点で受付終了とする。
エントリー期間終了後、選手定員に達していない場合のみ書面での受付を行なう。
大会エントリーURL https://m1.members-support.jp/JSC/
問い合わせ先 大会のお申込方法については、しゅくみねっと株式会社へ フリーダイヤル 0120-493-269または、03-6416-3391（平日9：00～16：30）
お支払方法
イベント参加費のお支払いは、コンビニ決済、クレジット決済、ペイジー決済からお選びいただけます。＊入金された参加費は理由のいかんを問わず返金しない
主催者は、試合中の怪我について応急処置を施す。
審判・代表者（道場指導者）会議は大会当日8時45分よりイベント会場付近にて行なう。
（1）試合場への入場は入場バスを持っている者だけに制限する。なお、入場バスの発行は以下の通りとする。
①選手、②指導者（監督・コーチ）、③保護者
選手1名に対し、指導者に1枚、保護者に1枚。ただし、指導者用入場バスは各道場最大3枚までとする。
（2）当日の開場は、8時20分予定。ただし主催者の指示に従うこと。
（3）持ち物には必ず記名し、貴重品は各参加団体に責任をもって管理すること。
（4）健康に不安のある人は、保護者・道場指導者などで検討し棄権すること。
（5）皮膚真菌症(トンスラシス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある。
（6）脳震盪について
①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。
②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（至急、専門医（脳神経外科）の精密検査を受けること。）
③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
（7）競技の特性上、責任ある者が付添い、引率者（指導者）がいない場合は出場を認めない。選手（指導者または保護者と一緒に）が試合場に来ない場合、3度放送を行ない、その後規定時間経過後失格とする。
（1）選手は大会事務局から発送する大会用ゼッケンを既存ゼッケンの下部に縫い付けること。
試合場へ入場の際、大会用ゼッケンを選手入場バスとしてチェックするため、縫い付けていない者は出場を認めない。
（2）全柔連主催の全国大会とその都道府県予選の要項に準じるものを各選手付けて参加すること。
①縫い付ける位置は、後襟から5cm～10cm下部とし、必ず対角線にも縫い付けること。
②ゼッケンの表記は、上部2/3に苗字を、下部1/3にチーム名を、男子は黒文字で、女子は赤文字で記載すること。字体は、ゴシックまたは楷書とする。
大会前日の6月21日（土）14時～16時30分まで大会へ参加している選手が所属する道場生を対象に合同練習会を開催する（予定）。
参加申込方法については、エントリー終了後、各道場へ別途案内を送付する。

試合方法

（1）1年生～3年生は男女混合の2階級（軽量級・無差別）振分方法は申込時の体重をもとに、約1/2のクラスに振り分ける。＊希望者は体重に関わらず、無差別への参加を可能とする。エントリーから成長分の体重増加を見込み、余裕をもってエントリーすること。
（2）4年生～6年生の体重区分は次による。
◎4年生女子 軽量級-35kg、無差別、◎4年生男子 軽量級-40kg、無差別
◎5年生女子 軽量級-40kg、無差別、◎5年生男子 軽量級-45kg、無差別
◎6年生女子 軽量級-45kg、無差別、◎6年生男子 軽量級-50kg、無差別
＊軽量級に値する選手の無差別へのエントリーは可能とする。
＊軽量級申込者の減量は禁止とする。エントリーから成長分の体重増加を見込み、余裕をもってエントリーすること
（3）チャレンジマッチ参加者は事務局が決定した対戦相手（2名）と試合を行なう。
○計量について
（1）全学年の軽量級の選手は、大会当日朝、試合を行なうチェックポイントで計量を実施する。 計量時間 8：20～9：15
規定体重オーバーの際は、当人の第一試合（予選リーグ）を行なうことは出来るが失格扱いとなり、勝敗に関わらず相手選手が次の試合には進むこととする。
※ベスト4の場合も表彰しない
男子は柔道衣の上衣は脱ぐ。女子はTシャツとし、柔道衣の下穿きは男女共用したままとする。（柔道衣下はき分として0.5kgまでのオーバーは認める）
1年生から3年生までの選手は、振分の体重を超える場合に申込時の申請体重より3kgを超えている選手は、試合を行なうことはできるが失格扱いとなり、勝敗に関わらず相手選手が次の試合に進出する。
※無差別の選手とチャレンジマッチの計量は行なわない。
（1）国際柔道試合審判規定・国内における「少年大会特別規定」、審判・代表者会議による当大会申し合わせ事項を適用する。
（2）試合時間は2分間とする。
（3）勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「有効」「僅差」「判定」とする（GSIは行わない）。
「僅差」とは、双方の選手間に技による評価（技あり・有効）がない、又は同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。
1差であれば旗判定で勝敗を決定する。（「指導」数によって勝敗が決する例＝0対2）、（「指導」数に差が出ても判定になる例＝0対1、1対2）
（4）今大会の特別ルールとして、施した技が技の掛けつづれとみなされた場合についても「明らかに相手を投げる意志のない攻撃を行なうこと。（擬装的攻撃）」に類似した反則として、指導を与える。
2025年5月30日（金）予定（ホームページ上で発表 URL http://www.hinomaru-kids.jp/）
5,500円／1名（税込） ※書面にて申し込みの場合は6,000円/名とする
各学年の優勝・準優勝・第3位並びにその保護者を表彰する。＊チャレンジマッチは全出場選手に賞状を渡して表彰する。
2025年4月14日（月）～5月12日（月）※定員に達し次第受付終了。
指導者の了解のもと、所定のインターネット登録にて各選手の保護者が行なうものとする。先着順とし、参加限度数を越えた時点で受付終了とする。
エントリー期間終了後、選手定員に達していない場合のみ書面での受付を行なう。
大会エントリーURL https://m1.members-support.jp/JSC/
問い合わせ先 大会のお申込方法については、しゅくみねっと株式会社へ フリーダイヤル 0120-493-269または、03-6416-3391（平日9：00～16：30）
お支払方法
イベント参加費のお支払いは、コンビニ決済、クレジット決済、ペイジー決済からお選びいただけます。＊入金された参加費は理由のいかんを問わず返金しない
主催者は、試合中の怪我について応急処置を施す。
審判・代表者（道場指導者）会議は大会当日8時45分よりイベント会場付近にて行なう。
（1）試合場への入場は入場バスを持っている者だけに制限する。なお、入場バスの発行は以下の通りとする。
①選手、②指導者（監督・コーチ）、③保護者
選手1名に対し、指導者に1枚、保護者に1枚。ただし、指導者用入場バスは各道場最大3枚までとする。
（2）当日の開場は、8時20分予定。ただし主催者の指示に従うこと。
（3）持ち物には必ず記名し、貴重品は各参加団体に責任をもって管理すること。
（4）健康に不安のある人は、保護者・道場指導者などで検討し棄権すること。
（5）皮膚真菌症(トンスラシス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある。
（6）脳震盪について
①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。
②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（至急、専門医（脳神経外科）の精密検査を受けること。）
③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
（7）競技の特性上、責任ある者が付添い、引率者（指導者）がいない場合は出場を認めない。選手（指導者または保護者と一緒に）が試合場に来ない場合、3度放送を行ない、その後規定時間経過後失格とする。
（1）選手は大会事務局から発送する大会用ゼッケンを既存ゼッケンの下部に縫い付けること。
試合場へ入場の際、大会用ゼッケンを選手入場バスとしてチェックするため、縫い付けていない者は出場を認めない。
（2）全柔連主催の全国大会とその都道府県予選の要項に準じるものを各選手付けて参加すること。
①縫い付ける位置は、後襟から5cm～10cm下部とし、必ず対角線にも縫い付けること。
②ゼッケンの表記は、上部2/3に苗字を、下部1/3にチーム名を、男子は黒文字で、女子は赤文字で記載すること。字体は、ゴシックまたは楷書とする。
大会前日の6月21日（土）14時～16時30分まで大会へ参加している選手が所属する道場生を対象に合同練習会を開催する（予定）。
参加申込方法については、エントリー終了後、各道場へ別途案内を送付する。

審判規定

（1）国際柔道試合審判規定・国内における「少年大会特別規定」、審判・代表者会議による当大会申し合わせ事項を適用する。
（2）試合時間は2分間とする。
（3）勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「有効」「僅差」「判定」とする（GSIは行わない）。
「僅差」とは、双方の選手間に技による評価（技あり・有効）がない、又は同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。
1差であれば旗判定で勝敗を決定する。（「指導」数によって勝敗が決する例＝0対2）、（「指導」数に差が出ても判定になる例＝0対1、1対2）
（4）今大会の特別ルールとして、施した技が技の掛けつづれとみなされた場合についても「明らかに相手を投げる意志のない攻撃を行なうこと。（擬装的攻撃）」に類似した反則として、指導を与える。
2025年5月30日（金）予定（ホームページ上で発表 URL http://www.hinomaru-kids.jp/）
5,500円／1名（税込） ※書面にて申し込みの場合は6,000円/名とする
各学年の優勝・準優勝・第3位並びにその保護者を表彰する。＊チャレンジマッチは全出場選手に賞状を渡して表彰する。
2025年4月14日（月）～5月12日（月）※定員に達し次第受付終了。
指導者の了解のもと、所定のインターネット登録にて各選手の保護者が行なうものとする。先着順とし、参加限度数を越えた時点で受付終了とする。
エントリー期間終了後、選手定員に達していない場合のみ書面での受付を行なう。
大会エントリーURL https://m1.members-support.jp/JSC/
問い合わせ先 大会のお申込方法については、しゅくみねっと株式会社へ フリーダイヤル 0120-493-269または、03-6416-3391（平日9：00～16：30）
お支払方法
イベント参加費のお支払いは、コンビニ決済、クレジット決済、ペイジー決済からお選びいただけます。＊入金された参加費は理由のいかんを問わず返金しない
主催者は、試合中の怪我について応急処置を施す。
審判・代表者（道場指導者）会議は大会当日8時45分よりイベント会場付近にて行なう。
（1）試合場への入場は入場バスを持っている者だけに制限する。なお、入場バスの発行は以下の通りとする。
①選手、②指導者（監督・コーチ）、③保護者
選手1名に対し、指導者に1枚、保護者に1枚。ただし、指導者用入場バスは各道場最大3枚までとする。
（2）当日の開場は、8時20分予定。ただし主催者の指示に従うこと。
（3）持ち物には必ず記名し、貴重品は各参加団体に責任をもって管理すること。
（4）健康に不安のある人は、保護者・道場指導者などで検討し棄権すること。
（5）皮膚真菌症(トンスラシス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある。
（6）脳震盪について
①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。
②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（至急、専門医（脳神経外科）の精密検査を受けること。）
③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
（7）競技の特性上、責任ある者が付添い、引率者（指導者）がいない場合は出場を認めない。選手（指導者または保護者と一緒に）が試合場に来ない場合、3度放送を行ない、その後規定時間経過後失格とする。
（1）選手は大会事務局から発送する大会用ゼッケンを既存ゼッケンの下部に縫い付けること。
試合場へ入場の際、大会用ゼッケンを選手入場バスとしてチェックするため、縫い付けていない者は出場を認めない。
（2）全柔連主催の全国大会とその都道府県予選の要項に準じるものを各選手付けて参加すること。
①縫い付ける位置は、後襟から5cm～10cm下部とし、必ず対角線にも縫い付けること。
②ゼッケンの表記は、上部2/3に苗字を、下部1/3にチーム名を、男子は黒文字で、女子は赤文字で記載すること。字体は、ゴシックまたは楷書とする。
大会前日の6月21日（土）14時～16時30分まで大会へ参加している選手が所属する道場生を対象に合同練習会を開催する（予定）。
参加申込方法については、エントリー終了後、各道場へ別途案内を送付する。

組み合わせ

2025年5月30日（金）予定（ホームページ上で発表 URL http://www.hinomaru-kids.jp/）
5,500円／1名（税込） ※書面にて申し込みの場合は6,000円/名とする
各学年の優勝・準優勝・第3位並びにその保護者を表彰する。＊チャレンジマッチは全出場選手に賞状を渡して表彰する。
2025年4月14日（月）～5月12日（月）※定員に達し次第受付終了。
指導者の了解のもと、所定のインターネット登録にて各選手の保護者が行なうものとする。先着順とし、参加限度数を越えた時点で受付終了とする。
エントリー期間終了後、選手定員に達していない場合のみ書面での受付を行なう。
大会エントリーURL https://m1.members-support.jp/JSC/
問い合わせ先 大会のお申込方法については、しゅくみねっと株式会社へ フリーダイヤル 0120-493-269または、03-6416-3391（平日9：00～16：30）
お支払方法
イベント参加費のお支払いは、コンビニ決済、クレジット決済、ペイジー決済からお選びいただけます。＊入金された参加費は理由のいかんを問わず返金しない
主催者は、試合中の怪我について応急処置を施す。
審判・代表者（道場指導者）会議は大会当日8時45分よりイベント会場付近にて行なう。
（1）試合場への入場は入場バスを持っている者だけに制限する。なお、入場バスの発行は以下の通りとする。
①選手、②指導者（監督・コーチ）、③保護者
選手1名に対し、指導者に1枚、保護者に1枚。ただし、指導者用入場バスは各道場最大3枚までとする。
（2）当日の開場は、8時20分予定。ただし主催者の指示に従うこと。
（3）持ち物には必ず記名し、貴重品は各参加団体に責任をもって管理すること。
（4）健康に不安のある人は、保護者・道場指導者などで検討し棄権すること。
（5）皮膚真菌症(トンスラシス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある。
（6）脳震盪について
①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。
②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（至急、専門医（脳神経外科）の精密検査を受けること。）
③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
（7）競技の特性上、責任ある者が付添い、引率者（指導者）がいない場合は出場を認めない。選手（指導者または保護者と一緒に）が試合場に来ない場合、3度放送を行ない、その後規定時間経過後失格とする。
（1）選手は大会事務局から発送する大会用ゼッケンを既存ゼッケンの下部に縫い付けること。
試合場へ入場の際、大会用ゼッケンを選手入場バスとしてチェックするため、縫い付けていない者は出場を認めない。
（2）全柔連主催の全国大会とその都道府県予選の要項に準じるものを各選手付けて参加すること。
①縫い付ける位置は、後襟から5cm～10cm下部とし、必ず対角線にも縫い付けること。
②ゼッケンの表記は、上部2/3に苗字を、下部1/3にチーム名を、男子は黒文字で、女子は赤文字で記載すること。字体は、ゴシックまたは楷書とする。
大会前日の6月21日（土）14時～16時30分まで大会へ参加している選手が所属する道場生を対象に合同練習会を開催する（予定）。
参加申込方法については、エントリー終了後、各道場へ別途案内を送付する。

参加料

2025年5月30日（金）予定（ホームページ上で発表 URL http://www.hinomaru-kids.jp/）
5,500円／1名（税込） ※書面にて申し込みの場合は6,000円/名とする
各学年の優勝・準優勝・第3位並びにその保護者を表彰する。＊チャレンジマッチは全出場選手に賞状を渡して表彰する。
2025年4月14日（月）～5月12日（月）※定員に達し次第受付終了。
指導者の了解のもと、所定のインターネット登録にて各選手の保護者が行なうものとする。先着順とし、参加限度数を越えた時点で受付終了とする。
エントリー期間終了後、選手定員に達していない場合のみ書面での受付を行なう。
大会エントリーURL https://m1.members-support.jp/JSC/
問い合わせ先 大会のお申込方法については、しゅくみねっと株式会社へ フリーダイヤル 0120-493-269または、03-6416-3391（平日9：00～16：30）
お支払方法
イベント参加費のお支払いは、コンビニ決済、クレジット決済、ペイジー決済からお選びいただけます。＊入金された参加費は理由のいかんを問わず返金しない
主催者は、試合中の怪我について応急処置を施す。
審判・代表者（道場指導者）会議は大会当日8時45分よりイベント会場付近にて行なう。
（1）試合場への入場は入場バスを持っている者だけに制限する。なお、入場バスの発行は以下の通りとする。
①選手、②指導者（監督・コーチ）、③保護者
選手1名に対し、指導者に1枚、保護者に1枚。ただし、指導者用入場バスは各道場最大3枚までとする。
（2）当日の開場は、8時20分予定。ただし主催者の指示に従うこと。
（3）持ち物には必ず記名し、貴重品は各参加団体に責任をもって管理すること。
（4）健康に不安のある人は、保護者・道場指導者などで検討し棄権すること。
（5）皮膚真菌症(トンスラシス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある。
（6）脳震盪について
①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。
②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（至急、専門医（脳神経外科）の精密検査を受けること。）
③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
（7）競技の特性上、責任ある者が付添い、引率者（指導者）がいない場合は出場を認めない。選手（指導者または保護者と一緒に）が試合場に来ない場合、3度放送を行ない、その後規定時間経過後失格とする。
（1）選手は大会事務局から発送する大会用ゼッケンを既存ゼッケンの下部に縫い付けること。
試合場へ入場の際、大会用ゼッケンを選手入場バスとしてチェックするため、縫い付けていない者は出場を認めない。
（2）全柔連主催の全国大会とその都道府県予選の要項に準じるものを各選手付けて参加すること。
①縫い付ける位置は、後襟から5cm～10cm下部とし、必ず対角線にも縫い付けること。
②ゼッケンの表記は、上部2/3に苗字を、下部1/3にチーム名を、男子は黒文字で、女子は赤文字で記載すること。字体は、ゴシックまたは楷書とする。
大会前日の6月21日（土）14時～16時30分まで大会へ参加している選手が所属する道場生を対象に合同練習会を開催する（予定）。
参加申込方法については、エントリー終了後、各道場へ別途案内を送付する。

参加申込

2025年5月30日（金）予定（ホームページ上で発表 URL http://www.hinomaru-kids.jp/）
5,500円／1名（税込） ※書面にて申し込みの場合は6,000円/名とする
各学年の優勝・準優勝・第3位並びにその保護者を表彰する。＊チャレンジマッチは全出場選手に賞状を渡して表彰する。
2025年4月14日（月）～5月12日（月）※定員に達し次第受付終了。
指導者の了解のもと、所定のインターネット登録にて各選手の保護者が行なうものとする。先着順とし、参加限度数を越えた時点で受付終了とする。
エントリー期間終了後、選手定員に達していない場合のみ書面での受付を行なう。
大会エントリーURL https://m1.members-support.jp/JSC/
問い合わせ先 大会のお申込方法については、しゅくみねっと株式会社へ フリーダイヤル 0120-493-269または、03-6416-3391（平日9：00～16：30）
お支払方法
イベント参加費のお支払いは、コンビニ決済、クレジット決済、ペイジー決済からお選びいただけます。＊入金された参加費は理由のいかんを問わず返金しない
主催者は、試合中の怪我について応急処置を施す。
審判・代表者（道場指導者）会議は大会当日8時45分よりイベント会場付近にて行なう。
（1）試合場への入場は入場バスを持っている者だけに制限する。なお、入場バスの発行は以下の通りとする。
①選手、②指導者（監督・コーチ）、③保護者
選手1名に対し、指導者に1枚、保護者に1枚。ただし、指導者用入場バスは各道場最大3枚までとする。
（2）当日の開場は、8時20分予定。ただし主催者の指示に従うこと。
（3）持ち物には必ず記名し、貴重品は各参加団体に責任をもって管理すること。
（4）健康に不安のある人は、保護者・道場指導者などで検討し棄権すること。
（5）皮膚真菌症(トンスラシス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある。
（6）脳震盪について
①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。
②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（至急、専門医（脳神経外科）の精密検査を受けること。）
③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
（7）競技の特性上、責任ある者が付添い、引率者（指導者）がいない場合は出場を認めない。選手（指導者または保護者と一緒に）が試合場に来ない場合、3度放送を行ない、その後規定時間経過後失格とする。
（1）選手は大会事務局から発送する大会用ゼッケンを既存ゼッケンの下部に縫い付けること。
試合場へ入場の際、大会用ゼッケンを選手入場バスとしてチェックするため、縫い付けていない者は出場を認めない。
（2）全柔連主催の全国大会とその都道府県予選の要項に準じるものを各選手付けて参加すること。
①縫い付ける位置は、後襟から5cm～10cm下部とし、必ず対角線にも縫い付けること。
②ゼッケンの表記は、上部2/3に苗字を、下部1/3にチーム名を、男子は黒文字で、女子は赤文字で記載すること。字体は、ゴシックまたは楷書とする。
大会前日の6月21日（土）14時～16時30分まで大会へ参加している選手が所属する道場生を対象に合同練習会を開催する（予定）。
参加申込方法については、エントリー終了後、各道場へ別途案内を送付する。

緊急手当

2025年5月30日（金）予定（ホームページ上で発表 URL http://www.hinomaru-kids.jp/）
5,500円／1名（税込） ※書面にて申し込みの場合は6,000円/名とする
各学年の優勝・準優勝・第3位並びにその保護者を表彰する。＊チャレンジマッチは全出場選手に賞状を渡して表彰する。
2025年4月14日（月）～5月12日（月）※定員に達し次第受付終了。
指導者の了解のもと、所定のインターネット登録にて各選手の保護者が行なうものとする。先着順とし、参加限度数を越えた時点で受付終了とする。
エントリー期間終了後、選手定員に達していない場合のみ書面での受付を行なう。
大会エントリーURL https://m1.members-support.jp/JSC/
問い合わせ先 大会のお申込方法については、しゅくみねっと株式会社へ フリーダイヤル 0120-493-269または、03-6416-3391（平日9：00～16：30）
お支払方法
イベント参加費のお支払いは、コンビニ決済、クレジット決済、ペイジー決済からお選びいただけます。＊入金された参加費は理由のいかんを問わず返金しない
主催者は、試合中の怪我について応急処置を施す。
審判・代表者（道場指導者）会議は大会当日8時45分よりイベント会場付近にて行なう。
（1）試合場への入場は入場バスを持っている者だけに制限する。なお、入場バスの発行は以下の通りとする。
①選手、②指導者（監督・コーチ）、③保護者
選手1名に対し、指導者に1枚、保護者に1枚。ただし、指導者用入場バスは各道場最大3枚までとする。
（2）当日の開場は、8時20分予定。ただし主催者の指示に従うこと。
（3）持ち物には必ず記名し、貴重品は各参加団体に責任をもって管理すること。
（4）健康に不安のある人は、保護者・道場指導者などで検討し棄権すること。
（5）皮膚真菌症(トンスラシス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある。
（6）脳震盪について
①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。
②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（至急、専門医（脳神経外科）の精密検査を受けること。）
③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
（7）競技の特性上、責任ある者が付添い、引率者（指導者）がいない場合は出場を認めない。選手（指導者または保護者と一緒に）が試合場に来ない場合、3度放送を行ない、その後規定時間経過後失格とする。
（1）選手は大会事務局から発送する大会用ゼッケンを既存ゼッケンの下部に縫い付けること。
試合場へ入場の際、大会用ゼッケンを選手入場バスとしてチェックするため、縫い付けていない者は出場を認めない。
（2）全柔連主催の全国大会とその都道府県予選の要項に準じるものを各選手付けて参加すること。
①縫い付ける位置は、後襟から5cm～10cm下部とし、必ず対角線にも縫い付けること。
②ゼッケンの表記は、上部2/3に苗字を、下部1/3にチーム名を、男子は黒文字で、女子は赤文字で記載すること。字体は、ゴシックまたは楷書とする。
大会前日の6月21日（土）14時～16時30分まで大会へ参加している選手が所属する道場生を対象に合同練習会を開催する（予定）。
参加申込方法については、エントリー終了後、各道場へ別途案内を送付する。

代表者会議

2025年5月30日（金）予定（ホームページ上で発表 URL http://www.hinomaru-kids.jp/）
5,500円／1名（税込） ※書面にて申し込みの場合は6,000円/名とする
各学年の優勝・準優勝・第3位並びにその保護者を表彰する。＊チャレンジマッチは全出場選手に賞状を渡して表彰する。
2025年4月14日（月）～5月12日（月）※定員に達し次第受付終了。
指導者の了解のもと、所定のインターネット登録にて各選手の保護者が行なうものとする。先着順とし、参加限度数を越えた時点で受付終了とする。
エントリー期間終了後、選手定員に達していない場合のみ書面での受付を行なう。
大会エントリーURL https://m1.members-support.jp/JSC/
問い合わせ先 大会のお申込方法については、しゅくみねっと株式会社へ フリーダイヤル 0120-493-269または、03-6416-3391（平日9：00～16：30）
お支払方法
イベント参加費のお支払いは、コンビニ決済、クレジット決済、ペイジー決済からお選びいただけます。＊入金された参加費は理由のいかんを問わず返金しない
主催者は、試合中の怪我について応急処置を施す。
審判・代表者（道場指導者）会議は大会当日8時45分よりイベント会場付近にて行なう。
（1）試合場への入場は入場バスを持っている者だけに制限する。なお、入場バスの発行は以下の通りとする。
①選手、②指導者（監督・コーチ）、③保護者
選手1名に対し、指導者に1枚、保護者に1枚。ただし、指導者用入場バスは各道場最大3枚までとする。
（2）当日の開場は、8時20分予定。ただし主催者の指示に従うこと。
（3）持ち物には必ず記名し、貴重品は各参加団体に責任をもって管理すること。
（4）健康に不安のある人は、保護者・道場指導者などで検討し棄権すること。
（5）皮膚真菌症(トンスラシス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある。
（6）脳震盪について
①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。
②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（至急、専門医（脳神経外科）の精密検査を受けること。）
③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
（7）競技の特性上、責任ある者が付添い、引率者（指導者）がいない場合は出場を認めない。選手（指導者または保護者と一緒に）が試合場に来ない場合、3度放送を行ない、その後規定時間経過後失格とする。
（1）選手は大会事務局から発送する大会用ゼッケンを既存ゼッケンの下部に縫い付けること。
試合場へ入場の際、大会用ゼッケンを選手入場バスとしてチェックするため、縫い付けていない者は出場を認めない。
（2）全柔連主催の全国大会とその都道府県予選の要項に準じるものを各選手付けて参加すること。
①縫い付ける位置は、後襟から5cm～10cm下部とし、必ず対角線にも縫い付けること。
②ゼッケンの表記は、上部2/3に苗字を、下部1/3にチーム名を、男子は黒文字で、女子は赤文字で記載すること。字体は、ゴシックまたは楷書とする。
大会前日の6月21日（土）14時～16時30分まで大会へ参加している選手が所属する道場生を対象に合同練習会を開催する（予定）。
参加申込方法については、エントリー終了後、各道場へ別途案内を送付する。

参加上注意

2025年5月30日（金）予定（ホームページ上で発表 URL http://www.hinomaru-kids.jp/）
5,500円／1名（税込） ※書面にて申し込みの場合は6,000円/名とする
各学年の優勝・準優勝・第3位並びにその保護者を表彰する。＊チャレンジマッチは全出場選手に賞状を渡して表彰する。
2025年4月14日（月）～5月12日（月）※定員に達し次第受付終了。
指導者の了解のもと、所定のインターネット登録にて各選手の保護者が行なうものとする。先着順とし、参加限度数を越えた時点で受付終了とする。
エントリー期間終了後、選手定員に達していない場合のみ書面での受付を行なう。
大会エントリーURL https://m1.members-support.jp/JSC/
問い合わせ先 大会のお申込方法については、しゅくみねっと株式会社へ フリーダイヤル 0120-493-269または、03-6416-3391（平日9：00～16：30）
お支払方法
イベント参加費のお支払いは、コンビニ決済、クレジット決済、ペイジー決済からお選びいただけます。＊入金された参加費は理由のいかんを問わず返金しない
主催者は、試合中の怪我について応急処置を施す。
審判・代表者（道場指導者）会議は大会当日8時45分よりイベント会場付近にて行なう。
（1）試合場への入場は入場バスを持っている者だけに制限する。なお、入場バスの発行は以下の通りとする。
①選手、②指導者（監督・コーチ）、③保護者
選手1名に対し、指導者に1枚、保護者に1枚。ただし、指導者用入場バスは各道場最大3枚までとする。
（2）当日の開場は、8時20分予定。ただし主催者の指示に従うこと。
（3）持ち物には必ず記名し、貴重品は各参加団体に責任をもって管理すること。
（4）健康に不安のある人は、保護者・道場指導者などで検討し棄権すること。
（5）皮膚真菌症(トンスラシス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある。
（6）脳震盪について
①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。
②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（至急、専門医（脳神経外科）の精密検査を受けること。）
③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
（7）競技の特性上、責任ある者が付添い、引率者（指導者）がいない場合は出場を認めない。選手（指導者または保護者と一緒に）が試合場に来ない場合、3度放送を行ない、その後規定時間経過後失格とする。
（1）選手は大会事務局から発送する大会用ゼッケンを既存ゼッケンの下部に縫い付けること。
試合場へ入場の際、大会用ゼッケンを選手入場バスとしてチェックするため、縫い付けていない者は出場を認めない。
（2）全柔連主催の全国大会とその都道府県予選の要項に準じるものを各選手付けて参加すること。
①縫い付ける位置は、後襟から5cm～10cm下部とし、必ず対角線にも縫い付けること。
②ゼッケンの表記は、上部2/3に苗字を、下部1/3にチーム名を、男子は黒文字で、女子は赤文字で記載すること。字体は、ゴシックまたは楷書とする。
大会前日の6月21日（土）14時～16時30分まで大会へ参加している選手が所属する道場生を対象に合同練習会を開催する（予定）。
参加申込方法については、エントリー終了後、各道場へ別途案内を送付する。

ゼッケン

2025年5月30日（金）予定（ホームページ上で発表 URL http://www.hinomaru-kids.jp/）
5,500円／1名（税込） ※書面にて申し込みの場合は6,000円/名とする
各学年の優勝・準優勝・第3位並びにその保護者を表彰する。＊チャレンジマッチは全出場選手に賞状を渡して表彰する。
2025年4月14日（月）～5月12日（月）※定員に達し次第受付終了。
指導者の了解のもと、所定のインターネット登録にて各選手の保護者が行なうものとする。先着順とし、参加限度数を越えた時点で受付終了とする。
エントリー期間終了後、選手定員に達していない場合のみ書面での受付を行なう。
大会エントリーURL https://m1.members-support.jp/JSC/
問い合わせ先 大会のお申込方法については、しゅくみねっと株式会社へ フリーダイヤル 0120-493-269または、03-6416-3391（平日9：00～16：30）
お支払方法
イベント参加費のお支払いは、コンビニ決済、クレジット決済、ペイジー決済からお選びいただけます。＊入金された参加費は理由のいかんを問わず返金しない
主催者は、試合中の怪我について応急処置を施す。
審判・代表者（道場指導者）会議は大会当日8時45分よりイベント会場付近にて行なう。
（1）試合場への入場は入場バスを持っている者だけに制限する。なお、入場バスの発行は以下の通りとする。
①選手、②指導者（監督・コーチ）、③保護者
選手1名に対し、指導者に1枚、保護者に1枚。ただし、指導者用入場バスは各道場最大3枚までとする。
（2）当日の開場は、8時20分予定。ただし主催者の指示に従うこと。
（3）持ち物には必ず記名し、貴重品は各参加団体に責任をもって管理すること。
（4）健康に不安のある人は、保護者・道場指導者などで検討し棄権すること。
（5）皮膚真菌症(トンスラシス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。

スポーツひのまるキッズ東北小学生柔道大会

大会エントリー方法とその後の流れ

エントリー方法

道場代表者の方はこのパンフレットを保護者の方にお渡しください。
保護者の方は、以下のURLにアクセスし、大会エントリーを行なってください。

●スポーツひのまるキッズ・エントリーURL
<http://www.hinomaru-kids.jp/tohoku14/>
詳しい操作方法是[こちら](http://hinomaru-kids.jp/newentry/entrymanu.pdf)をご確認ください。

大会へエントリー
(5/12締め切り)

出場選手確認リストを送付
(各道場代表者宛)

約1週間後

返信締切
(体重等の変更は最終)

大会約2週間前

大会

トーナメント発表IDシール、大会用ゼッケン送付
(各保護者、道場代表者宛)
※6月12日(木)までにゼッケンが届かない場合は事務局にご連絡ください。

TEL (事務局) 03-5747-9703 (平日9:30～17:00)

エントリー手続き締切日（先着順）

2025年5月12日(月)

※申込み開始日2025年4月14日（月）
●選手が定員（370人）に達ししだい、申込みを締め切ります。
※キャンセル待ちは行ないません。

大会のエントリー方法につきましては、しゅくみねっと株式会社へ

0120-493-269

（平日9：00～16：30）

または、03-6416-3391

（携帯電話の方はこちらからおかけください）

mail：jsc-info@shukuminet.com

【エントリー時の注意事項】

！住所等の変更は、事前にこちら(https://m1.members-support.jp/JSC/login)のエントリーフォームからログインして、ユーザー情報からご変更をお願いいたします。

！道場代表者変更または、住所変更の場合は、事務局までメールでお問い合わせください。

！ID・パスワードを忘れた場合は、右記のQRコードからパスワード設定の方法が記載されておりますので、こちらからご確認ください。
エントリーに関してご不明点がありましたら、しゅくみねっと株式会社へご連絡ください。
(フリーダイヤル 0120-493-269 または、03-6416-3391)

操作マニュアル

大会免責事項	1.本大会の会場において事故が発生した場合、予め主催者が手配した救護スタッフが応急処置を行ったり、医療施設への救急搬送の必要性を判断の上搬送を行い、または行わないことがあるが、これらの処置、判断等について故意または重大失が無い限り主催者、救護スタッフは責任を負いません。なお各チームにて必ず公益財団法人全日本柔道連盟への選手登録、申請を行い、別途、スポーツ安全保険に加入していることを確認のうえ参加すること。 2.指導者、保護者、同伴者についても、スポーツ安全保険に加入するか、または自己の責任において大会に参加すること。 3.大会会場への往復中の事故・地震・風水害・降雪・事件については、主催者は一切責任を負わない。交通安全には十分注意のうえ、ゆとりを持って行動すること。また諸事情により大会が中止となった際の準備、移動などに関わる費用については、主催者は責任を負わない。 4.主催者は、個人情報保護法を厳守し、参加者の個人情報を取り扱う。ただし、次のことを了承すること。 ・主催者もしくは委託先から申し込み内容に関する確認連絡をすることがある。 5.申込者は大会開催中の映像・写真・記事・記録・参加選手の氏名、年齢、住所（都道府県名、市町村名、所属団体名）等が大会パンフレット、大会記録集、新聞、雑誌等の印刷物及び、テレビ、インターネットへ使用されることを事前に承知すること、また掲載権と肖像権は主催者に属する。 6.申込み後の参加費は返金しない。過剰入金、重複入金の場合の超過分も返金しない。また、自然災害等で大会がやむなく中止になった場合も同様に返金しない。 7.申し込み手続きに関する手数料は各自でご負担すること。 8.主催者は、上記の申込規約の他、各大会規約に則って開催する。
--------	--

大会の内容など、申込方法以外は、一般社団法人スポーツひのまるキッズ協会へ

☎03-5747-9703（お電話での問い合わせは平日の9:30～17:00までとさせていただきます。） mail:event@hinomaru-kids.jp